

# Isa

## Chapter 18

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

הוּי אֶרֶץ צִלְצֵל כְּנָפַיִם אֲשֶׁר מַעְבָּר לְנַהַרֵי-כּוּשׁ 1  
ああ 地よ 羽音の それは 向こうに-ある 川々の クシュの  
H0776 H1945 H3671 H5676 H5104

ああ、エチオピアの川々のかなたなるぶんぶんとして羽音のする国、

הַשְׁלַח בָּיָם צִירִים וּבְכֵלֵי-נִמְאָה עַל-פְּנֵי-מַיִם וְלָכוּ מַלְאָכִים 2  
送る-者が 海に 使者を そして-器で パピルスの 上を 面の 水の 行け 使者よ  
H3220 H7971 H3627 H1573 H6440 H4325 H3212 H4397

הָיָה מִן-נֹרָא עָם אֶל-וּמוֹרָט מְמוֹשָׁד גּוֹי אֶל-קְלַיִם 3  
その から 恐れられる 民へ その そして-磨かれた 引き-伸ばされた 国へ その 足-早き  
H1931 H3372 H0413 H4178 H4900 H0413 H7031

אֶרְצוֹ נְהַלְאָה גּוֹי קוֹ-קוֹ וּמְבוֹטָה אֲשֶׁר-בְּזָאוּ נְהַרִים אֶרְצוֹ 4  
その-地を 川が 分かた それは そして-踏み-つける 力の 力と 国へ 向こうまで  
H0776 H5104 H0958 H4001 H6978 H6978 H1973

この国は葦の船を水に浮かべ、ナイル川によって使者をつかわす。とく走る使者よ、行け。川々の分れる国の、たけ高く、膚のなめらかな民、遠近に恐れられる民、力強く、戦いに勝つ民へ行け。

כָּל-יְשֻׁבֵי תְּבֵל יִשְׁכְּנוּ אֶרֶץ וְשָׁכְנוּ אֶרֶץ וְשָׁכְנוּ אֶרֶץ 3  
すべての 住む-者よ 世界の 住む-者よ 地の 地 地  
H3605 H3427 H8398 H0776 H7931 H5375 H5251 H2022 H7200

וְכִתְקַע שׁוֹפָר תִּשְׁמְעוּ: 5  
そして-吹く-時に 角笛を 聞け  
H8628 H7782 H8085

すべて世におけるもの、地に住むものよ、山の上に旗の立つときは見よ、ラッパの鳴りひびくときは聞け。

כִּי כֹה אָמַר יְהוָה אֵלַי אֲשַׁקֹּטָהּ (אֲשַׁקֹּטָהּ) וְאֲבִיטָהּ 4  
なぜなら こう 言った 主が わたしに [静かに-する] [静かに-する] して-見る  
H3541 H0559 H3068 H0413 H8252 H5027

בְּחֶם טֵל כְּעָב אֹר עָלַי-צַח בְּחֶם בְּמוֹנוֹי 5  
暴さの中-の 露の 雲のように 光の 上の 澄んだ 暖かさの-ように わたしの-住まいから  
H2527 H2919 H5645 H0216 H6703 H2527 H4349

קָצִיר 6  
収穫の

主はわたしにこう言われた、「晴れわたった日光の熱のように、刈入れの熱むして露の多い雲のように、わたしは静かにわたしのすまいから、ながめよう」。

כִּי-לִפְנֵי קָצִיר כָּתָם-פָּרַח וּבֹכֵר גָּמַל יְהוָה נָצָה 5  
なぜなら 前に 収穫の 完成する-時に 花が そして-未熟の-ぶどうが 熟す なる 実と  
H6440 H8552 H6525 H1155 H1580 H1961 H5328

וְכָרַת הַנְּזִילִים בְּמוֹמְרוֹת וְאֵת-הַנְּטִישׁוֹת הַסִּיר הַתָּז: 6  
そして-切る のびた-枝を 剃り-刃で そして(対格) のびた-つるを 取り-除く 切り-落とす  
H3772 H2150 H4211 H0853 H5189 H5493 H8456

刈入れの前、花は過ぎてその花がぶどうとなって熟すとき、彼はかまをもって、つるを刈り、枝を切り去る。

הַעֵיט וְיִעֲזְבוּ יַחְדָּו לְעֵיט הַרִים וּלְבַהֲמַת הָאָרֶץ וְגַן עָלָיו 6  
猛禽が-夏を その-上で そして-過ごす 地の そして-獣に 山の 猛禽に 共に 捨てられる  
[H5861](#) [H6972](#) [H0776](#) [H0929](#) [H2022](#) [H5861](#)

וְכָל-בַּהֲמַת הָאָרֶץ עָלָיו תִּחְרָף: 7  
冬を-過ごす その-上で 地の 獣が そして-すべての  
[H0776](#) [H0929](#) [H3605](#)

彼らはみな山の猛禽と、地の獣とに捨て置かれる。猛禽はその上で夏を過ごし、地の獣はみなその上で冬を過ごす。

בְּעֵת הַהִיא יִנְבַּל-שִׁי לַיהוָה לְיָהוּהָ לְיָהוּהָ זָבָאוֹת עַם מְנוּשָׁךְ וּמוֹרָט 7  
そして-磨かれた 引き-伸ばされた 民から 万軍の 主に 貢ぎ物が 運ばれる その 時に  
[H4178](#) [H4900](#) [H3068](#) [H7862](#) [H2986](#) [H1931](#) [H6256](#)

וּמִבּוֹטָה מִן-נֹרָא וּמֵעַם וְהִלָּאָה אֶנֶּי קוֹ-קוֹ הַר הַיָּמִינִי וְהָיָה מִן-הַיָּמִינִים 8  
そして-踏み-つける 力の 力と 国から 向こうまで その から 恐れられる そして-民から  
[H4001](#) [H6978](#) [H6978](#) [H1973](#) [H1931](#) [H3372](#)

אֲשֶׁר בָּזְאוּ נְהָרִים אֶרְצוֹ אֶל-מְקוֹם שֵׁם-יְהוָה זָבָאוֹת הַר-צִיּוֹן: 9  
区切り シオンの 山へ 万軍の 主の 名の 場所へ その その-地を 川が 分かつ それは  
[H6726](#) [H2022](#) [H3068](#) [H8034](#) [H4725](#) [H0413](#) [H0776](#) [H5104](#) [H0958](#)

その時、川々の分れる国のたけ高く、膚のなめらかな民、遠くの者にも近くのものにも恐れられる民、力強く、戦いに勝つ民から万軍の主のささげる贈り物を携えて、万軍の主のみ名のある所、シオンの山に来る。